

はじめに

奈良市は、1300年前に平城京が開かれ、わが国の首都として絢爛たる天平文化の花を咲かせ、日本の政治・文化の中心として栄えた地であります。

先人たちが悠久の時を超え、文化遺産と自然環境をたゆまぬ努力により連綿と守り伝えた結果、今日では日本国民の「心のふるさと」と親しまれ、また「古都奈良の文化財」として世界遺産に登録された歴史的文化遺産や、これらと一体となった豊かな自然環境に恵まれています。

しかし、生活の豊かさや快適さを追い求める私たち一人ひとりの日常生活や、それを支える企業活動によって、地球温暖化を始め大気汚染、水質汚濁等の環境問題を招く結果となっています。

21世紀は、「環境の世紀」と言われますが、今日の環境問題を解決するためには、できることから少しずつでも、一人ひとりが環境にやさしい取り組みについて考え、行動する必要があります。

本市では、平成15年度から地球温暖化対策庁内実行計画を推進し、「冷暖房の適正温度管理による電気使用量の削減」、「アイドリング・ストップの実践」、「両面コピー等による用紙使用量の削減」等を行うことにより、本市が排出する温室効果ガスの削減を図っているところであります。

豊かな文化遺産と良好な環境を守り、育てるために市民、事業者、観光客等及び市が協力・協働し、安全・安心して暮らせるまちづくりをめざし、持続的発展が可能な環境にやさしい社会を構築して、次の世代に引き継いでいきたいと考えています。

本書は、本市の環境の保全と創造に関する施策についてまとめたものです。皆様の環境問題への取り組みや環境保全活動の一助になれば幸いです。

平成19年10月

奈良市長 藤原 昭